

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた対応等について

標記について、大阪府から令和3年10月21日付け災対第3165号で示された「府民等への要請」等を踏まえ、下記のとおり決定します。

記

1 市主催（共催含む）の市民が参加するイベントや集会及び公共施設の対応について

- (1) 期 間：10月25日～11月30日
- (2) 対 応：適切な感染防止策等（※1）の実施を条件とします。
- (3) その他：市主催（共催含む）のイベント等、公共施設の休館等（別添のとおり）については市ホームページ等で周知します。

2 参考資料

令和3年10月21日付け災対第3165号「新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた取組みについて」

※1：適切な感染防止策等（府民等への要請より）

▶ イベント開催の要件は以下のとおり

収容率 ※1		人数上限 ※1
大声なし ※2 クラシック音楽コンサート、演劇等、舞踊、伝統芸能、芸能・演芸、公演・式典、展示会 等	大声あり ※2 ロック、ポップコンサート、スポーツイベント、公営競技、公演（キャラクターショー等）、ライブハウス・ナイトクラブでのイベント 等	【10月25日～10月31日】 5,000人又は収容定員50%以内（≦10,000人）のいずれか大きいほう
100%以内 （席がない場合は適切な間隔）	50%以内 ※3 （席がない場合は十分な間隔）	【11月1日～11月30日】 5,000人又は収容定員50%以内のいずれか大きい方

※1 収容率と人数上限でどちらか小さい方を限度（両方の条件を満たす必要）
収容定員が設定されていない場合は、十分な人と人との距離（1m）を確保できること・

※2 イベントは例示であり、実際のイベントがいずれに該当するかについては、大声での歓声・声援等が想定されるか否かを個別具体的に判断する。飲食を伴うイベントは「大声あり」と同じ取扱いとするが、発声のない場合（映画館等）は「大声なし」と扱う

※3 異なるグループ間では座席を1席空け、同一グループ（5人以内に限る）内では座席間隔を設けなくともよい。
すなわち、収容率は50%を超える場合がある。

※4 飲食提供は、業種別ガイドラインの遵守、同一テーブル4人以内など、業態に応じた感染防止対策を守ることを条件とする。

（イベントを開催する場合の要請内容）

- ◆ 国の接触確認アプリ「COCOA」、大阪コロナ追跡システムの導入、又は名簿作成などの追跡対策の徹底
- ◆ 全国的な移動を伴うイベント又は参加者が1,000人を超えるようなイベントを開催する際は、そのイベントの開催要件（収容率等）などについて、大阪府に事前に相談すること